



信愛館だより

Vol.137
2021年9月号

発行/ケアハウス信愛館
近江八幡市北之庄町492-2
TEL/0748-32-2220
FAX/0748-33-7555
<http://www.shinaikan.com>
Mail/vories@zb.ztv.ne.jp

みよ、兄弟達が一つになって共に住むことは、(詩篇133の1)
なんといいしあわせ、なんといい楽しさであろう

讚美歌「236」— 地の上にまことの —

安村 久美子

私達の住まい「信愛館」では館内行事のお知らせに総て讚美歌236番のメロディーが流れます。これは作詞・作曲共にウィリアム・メレル・ヴォーリズのものです。

実は私は以前それを知りませんでした。大津にいた頃、記念館へ見学に来て流れていた讚美歌を聞き讚美歌集の中にあることを初めて知りました。また洗礼を受け長年通っていた礼拝堂もヴォーリズ建築であったことも一。

入所以来、永く念願だった「ヴォーリズさんに出会う会」をやっと7月・8月・9月と持つことが出来るようになりました。

理事長・施設長ともども賛同して頂き、また得難い方々(藪・辻・芹野諸先生)にお話を聞かせて頂く機会が与えられました。医療・社会福祉・教育・企業等でヴォーリズさんの遺されたものを私達は知ってはいますが、その根本の理念としてのキリスト教精神に基づいた「近江に神の国を」との念願に触れられたらと考えています。

ヴォーリズさんは「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのもの(生活に必要なもの)はみな加えて与えられる」—マタイ6章33節—の御言葉をつらぬかれた方でした。

この信愛館での暮らしは各階で出会うヴォーリズさんの写真だけでなく作曲された音楽を日常耳にして生活しているのです。236番の歌詞の一つ一つがヴォーリズさんの祈りに感じられます。

「ヴォーリズさんのオルガンの音色は優しかった」と聞かれた方達が皆言われます。私も一度お聞きしたかった—と思いつつ。



キリスト教 あいうえお (2巡目) 「クリスマス」

近江金田教会牧師 横田 明典

今さらですが、クリスマスはキリスト教の行事です。語源的には「キリスト・マス (キリストのミサ=礼拝)」ですので、れっきとした宗教行事ということになります。ただ、イエス・キリストの誕生日というわけではなく、キリストが生まれたことを記念する日です。

というのも、聖書の中には12月25日に生まれたとは書かれていないからです。12月25日に生まれたと決められたのは、4世紀に入ってからのことで、キリスト教がローマ帝国の国教になった頃です。

また、教会の暦では日没から日が変わるので、24日の日没後からクリスマスが始まります。クリスマス・イブはクリスマスの「前日」と思われていますが、正確にはクリスマスの「夜 (イブニング)」です。つまり24日の夜がクリスマスの夜、すなわちクリスマス・イブということになります。そして24日の日没後に始まるクリスマスは、1月6日まで続きます。

日本のクリスマスは、日本流に変化していったものですが、今ではすっかり根付いています。ただ、元々の意味を考えつつ、クリスマスを祝えれば良いと思います。

◆ 新型コロナワクチン接種 (5月20日・6月10日) 信愛館で行われました。



◆ 七夕飾り付け (6月27日・7月2日)



皆様の想いの
つまった素敵
な笹飾りが完
成しました。



◆ ヴォーリスさんに出会う会 (7月25日)



念願の開催。現在もヴォーリスさんの建築がドラマやアニメの舞台になるなど様々な場所で足跡に出会えます。藪先生の貴重な講演に感謝です。

◆ 楽しい夏まつり (8月11日)



細巻き、焼きそばに焼きたてのたこ焼き、スイカなど夏まつりメニューは皆さんに好評でした。



職員によるハンドベル演奏デビュー。あたたかく見守っていただきました。

◆ 感謝状を贈呈しました。(8月31日)

船木町 辻コーポレーション
社長 辻 博之様
8月線状降水帯による大雨の時に助けて頂きましたので、感謝状を贈呈しました。



社会福祉法人近江兄弟社地塩会 令和2年度決算報

【法人単位貸借対照表】

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	102,417,862	流動負債	8,130,477
固定資産	523,794,112	固定負債	97,509,385
(基本財産)	(408,081,486)	負債の部合計	105,639,862
(その他固定資産)	(115,712,626)		
		純資産の部	
		基本金	213,000,000
		国庫補助金等特別積立金	163,213,407
		次期繰越活動増減差額	144,358,705
		(内、当期活動増減差額)	(6,728,632)
		純資産の部合計	520,572,112
資産の部合計	626,211,974	負債・純資産の部合計	626,211,974

【財産目録】

流動資産計	102,417,862
固定資産計	523,794,112
資産合計	626,211,974
流動負債計	8,130,477
固定負債計	97,509,385
負債合計	105,639,862
差引純資産	520,572,112

【法人単位事業活動計算書】 令和2年4月1日～令和3年3月31日

勘定科目		本年度決算額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	93,141,981
	サービス活動費用計	85,120,578
	サービス活動増減差額	8,021,403
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	1,164,186
	サービス活動外費用計	419,857
	サービス活動外増減差額	744,359
経常増減差額		8,765,732
特別増減の部	特別収益計	62,900
	特別費用計	2,100,000
	特別増減差額	△2,037,100
当期活動増減差額		6,728,632
前期繰越活動増減差額		137,630,073
次期繰越活動増減差額		144,358,705

編集後記



秋が深まり始めると、あちこちから金木犀の香りが届きます。金木犀の咲く頃は空も澄み渡り空気も冷たく、いよいよ秋だなーと思ったりします。そんな中でも新型コロナとの付き合いは続きます。緊急事態宣言の発令に伴い感染対策はより一層厳しくなり、不要不急の外出自粛や県外からの来客制限をせざるを得ない現状です。

マスクの中は笑顔で心は穏やかに過ごしていただけるよう「心を合わせ一つ思いになって」仕えたいと思います。

(感謝)